

## 土曜講習会の実施について

## 1 主旨

平成24年度から都立高等学校共通入試に向けた問題の演習及び基礎的学力の向上を目的とした「土曜講習会」を実施してきたが、令和5年度からオンラインにより実施することとしたので報告する。

## 2 オンラインにより実施する理由及び主な変更点

これまでの対面方式では、欠席した場合に再受講ができない、講義日の限られた時間内ではしか質問ができないといった課題があり、実施コースも「基礎」と「発展」の2コースでだけであり、生徒の習熟度に沿ったコース設定が不十分であった。また、対面式であるために、多くの講師を一度に派遣する必要があり講師の質の確保に課題があった。

このため、オンライン方式に変更することにより、アーカイブ配信による再受講機会が確保できたり、「基礎」「発展」コースに加え「標準」「標準」の2コースを新たに追加することにより、生徒の習熟度に沿った講習を設定し実施できたりするなどの改善を図る。

また、オンライン講習に変更することにより、土曜講習会開催日に学校の教員が行っていた施設管理や出欠確認などの事務負担の軽減も期待できる。

## 【主な変更点】

	令和5年度	令和4年度
会場	自宅等	各学校
実施方法	区が生徒に貸与しているタブレットを使用したオンライン講習（生配信）	対面による講習
対象者 1	中学3年生のうち希望者	
定員	1,000名	なし ・令和4年度登録者 783名（前年度2.3%減。出席率64%）
実施時期 1	原則9月～2月の土曜日（月1～2回）	
教科及びコース	・英語（基礎・標準・標準・発展） 各コース10回 ・数学（基礎・標準・標準・発展） 各コース10回	・英語（基礎・発展） 各コース10回 ・数学（基礎・発展） 各コース10回
講義内容 1	都立高等学校入試の問題の演習及び講義	
質問への対応	「オンライン自習室」及びアプリによる対応（3営業日以内に回答）	講義中に講師が対面で対応
施設管理及び出欠管理	生徒の出欠管理は受託事業者が行い、出欠情報を学校に共有	各校の教員が施設管理と生徒の安全管理や出欠確認（欠席者への連絡等）を行う
講義の質	生徒全員が質の高い講師の講義を受講できる	全校に講師を配置するため、講義の質に差が出やすい

1 前年度と同様

2 過年度実績から当該定員で希望者を受け入れ可能と試算する。

今年度は、オンラインでの実施初年度につき、当該定員の範囲での運用とし、参加希望数、教科及びコース、「オンライン自習室」及びアプリの提供・運用状況を確認のうえ、来年度事業計画に反映させることとする。

3 業務委託先事業者

株式会社 エデュケーショナルネットワーク

4 今後のスケジュール

令和5年 6・7月

実施案内 参加者の募集開始

9月

事業開始